

通番	法人締切	団体名	事業名	対象分野	募集対象	助成内容	備考	HP
36	2021/6/10	(公財)日本証券奨学財団	2021年度 ①研究調査助成 ②研究出版助成	社会科学の各分野	・大学又は研究機関等において学術の研究調査に従事している55歳以下(本年4月1日現在)の研究者またはグループ研究。 ※②は申請時に完成原稿を提出し、当年度3月までに出版すること。	①研究調査助成 100万円程度/件 (総額1,000万円を予定) ②研究出版助成 50～100万円程度/件 (総額500万円を予定)	募集期間:2021/4/1～6/10(必着)	#https://jsf.or.jp/index.html#
37	2021/6/10	(公財)大川情報通信基金	2021年度(第35回)研究助成	情報通信分野において、独創性のある、先進的または社会的に有用な調査・研究 【対象分野】 1. 基礎 2. 通信・インターネット 3. コンピュータシステム 4. 人工知能 5. バイオ 6. 応用(A)、(B) 7. 人文、社会科学	日本国内の情報・通信分野に関連する研究機関、教育機関に所属する研究者	1件当たり100万円	必着	#http://www.okawa-foundation.or.jp/activities/research_grant/index.html#
38	2021/6/10	(公財)八洲環境技術振興財団	2021年度国際会議・研究発表会等の参加、及びシンポジウム等の開催助成【第1期】	環境負荷低減、環境保全等の環境に関する技術の普及・啓発を目的とした、国際会議・研究発表会等の参加、およびシンポジウム等の開催を支援	日本の国・公・私立大学(大学附属または附属研究所を含む)、及び高等専門学校に在籍する個人	最大20万円/件×8件程度(1・2期通じて)	応募期間: 【第1期】2021/4/10～2021/6/10 【第2期】2021/10/10～12/10 (当日消印有効)	#https://www.rfund.or.jp/okayama-a-u.ac.jp/detail/210049#
39	2021/6/11	三菱マテリアル㈱	2021年度三菱マテリアル産学共同研究公募制度(2次募集)	リサイクル及びCO2回収、利活用に関する技術。 ①有機物のリサイクル(分離、分別、精製)技術 ②CO2回収(DACなど)、利活用(還元、有機物合成など)に関する技術 ③その他、上記に関連する技術	国内・国外の国公立私立大学、公的研究機関等に所属する研究者	初年度 最大100万円 (税別、間接経費込み)× 最長6か月間 2年目以降 最大200万円/年(税別、間接経費込み)× 最長2年間	23時59分	#http://www.mmc.co.jp/corporate/ja/business/rd/koubou.html#
40	2021/6/15	マツダ財団	第37回(2021年度)マツダ研究助成(青少年健全育成関係)	①青少年の健全育成に係る市民活動の活性化に役立つ実践的な研究 ①ボランティア育成 ②若者の居場所づくり ③地域連携、コミュニティづくり ④自然とのふれあい ⑤国際交流・協力 ⑥科学体験・ものづくり	日本国内の大学、NPO等に所属して、青少年健全育成に関する研究に従事し、その研究成果が、次代を担う青少年の健全育成に貢献するところが大いと思われる研究者または研究グループ	助成額:100万円上限/件 助成件数:5～6件	必着	#https://mzaidan.mazda.co.jp/bo-syu/human_serach/index.html#
41	2021/6/15	(公財)ニッセイ財団	2021年度ニッセイ財団 高齢社会助成「実践的研究助成」	「共に生きる地域コミュニティづくり」を基本テーマに、高齢社会実践的研究助成(「実践的課題研究助成」、「若手実践的課題研究助成」)。いずれもテーマ設定あり。詳細は募集元HP参照。	研究者(助手可)または実践家。ただし若手実践的課題研究助成については2021年4月1日時点で45歳未満。大学院博士課程学生可。	実践的課題研究助成は、1件あたり200万円×2年間、若手実践的課題研究助成は、1件あたり100万円×1年間。	消印有効 院生可。ただし、本学での経費管理は、研究代表者が専任教職員の場合に限る。	#http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp/kousei/02.html#
42	2021/6/18	(公財)JFE21世紀財団	2021年度「アジア歴史研究助成」	21世紀アジアと共存共栄するための、日本の産業と文化のVision 構築に資するアジア歴史研究	日本の国公立大学または公的研究機関に勤務(常勤)する研究者。国籍不問。 なおグループでの研究の場合、代表研究者以外の共同研究者は3名以内で、大学院生および外国の大学、日本の他の大学や公的研究機関に所属する研究者も可。	150万円×10件(原則)。総額1,500万円	募集期間: 2021/4/19～6/18	#http://www.jfe-21st-cf.or.jp/furtherance/entrance.html#
43	2021/6/19	(公財)DNP文化振興財団	2021年度グラフィック文化に関する学術研究助成	グラフィックデザイン、グラフィックアートに関する人文科学、自然科学の学術研究 募集テーマ:A部門 グラフィックデザイン、グラフィックアート全般をテーマとする	(1)大学に在籍する研究者(教員または大学院生) (2)～(4)については募集元HP参照。	1件あたり50万円/年を上限(助成期間は1年または2年)	必着(募集開始2021/04/01)	#https://dnp-fcp.jp/foundation/grants/#
44	2021/6/25	(公財)伊藤科学振興会	第54回(2021年度)伊藤科学振興会研究助成	自然科学の基礎研究(物理学、地学、化学、生物学のうち、本年は物理学分野)	博士の学位を有し、2021年4月1日現在満40歳以下の研究者。 日本国内の研究機関に所属する研究者(国籍問わず)	100万円(上限)/件×3～4件。賞状。	申請期間:2021/4/19～2021/6/25	#http://www.itoka.or.jp/#
45	2021/6/25	(一財)医療経済研究・社会保険福祉協会	2021年度(第25回)研究助成・若手研究者育成研究助成	①以下の5課題の中から1つを選択 ①医療保険及び介護保険に関する政策的研究 ②診療報酬及び介護報酬に関する政策的研究(①を除く) ③費用便益分析・費用効用分析・費用効果分析等を用いた政策的研究 ④医療・介護産業に関する政策的研究 ⑤医療・介護の提供体制に関する政策的研究	対象分野に関する科学的実証的研究を志向する個人又はグループとし、かつ主たる研究者が2021年4月1日時点で以下の(1)②いずれかであること。 (1)大学院生 (2)40歳以下で国内研究機関に常勤で勤務する研究者	50万円～100万円/件	メール申請(必着) ※院生可。ただし本学での研究費管理は不可	#http://www.ihp.jp/business/grant/#
46	2021/6/25	(公財)ロッテ財団	第9回(2022年度)研究助成事業 研究者育成助成(ロッテ重光学術賞)	①食料の生産・加工・流通・保存・備蓄・廃棄に関わる技術 ②食品のマーケティング ③食文化 ④嗜好性(おいしさ・味覚) ⑤栄養・機能性 ⑥食品安全・衛生 【2022年度特定課題】 ⑦食の未来 ⑧情報科学の食・健康への活用 ※自然科学、人文・社会科学の広域科学分野からの応募が可能	・本年4月1日時点で原則40歳以下の博士号所得者。 ・助成開始後の受け入れ研究機関が国内の大学・短期大学・高等専門学校・および公的研究機関であること。 ※詳細は募集元HP参照	1,500万円/年×1件以内、最長5年間助成	募集期間:2021/6/25(24時までWebでの登録完了のこと) 4/15,21,26,5/11Zoom説明会	#http://www.lotte-isf.or.jp/applicants1.html#
47	2021/6/30	(公財)KDDI財団	KDDI Foundation Award	IoTとその利活用により社会的課題を解決するなど、社会の持続的発展に寄与する、技術、産業、制度、社会、文化、医療等の研究	日本の研究機関に所属する研究者(個人)、海外の研究機関に所属する日本人研究者(個人)。 原則45歳以下。	KDDI Foundation Award 2件 200万円/件 KDDI Foundation Award 業績賞 2件 50万円/件 KDDI Foundation Award 貢献賞 2件 30万円/件	※厳守	#http://blog.kddi-foundation.or.jp/post/4955#
48	2021/6/30	積水化学工業㈱	2021年度「自然に学ぶものづくり」研究助成	「自然」の機能を「ものづくり」に活用することを目指す研究。 (例:素材開発、バイオテクノロジー、エネルギー、環境、医療、ロボティクス・AI、建築、まちづくり・コミュニティ、メカトロニクス、健康・生活分野などに活用する研究)	独立した個人研究、または複数人の連携による共同研究が対象	①「ものづくりテーマ」 最高500万円/件×6件程度 ②「基礎研究テーマ」 最大300万円/件×6件程度 ①②あわせて総額2500万円	オンライン登録 ※申請書等の送付は2021/07/01(木)必着	#https://www.sekisui.co.jp/news/2021/1360346_7322.html#
49	2021/6/30	(公財)医療科学研究所	2021年度(第31回)研究助成	①医療及び医薬品に関する経済学的調査・研究 ②医薬品等研究開発・生産・流通に関する調査・研究 ③医療とその関連諸領域の学際的調査・研究 ※別途指定課題あり ※対象外研究あり。詳細は募集元HP参照	医療経済、医療制度、医療政策、社会保障政策、医薬品産業政策、その他広く医療に関して、優れた萌芽的研究あるいは独創的研究を目指す個人またはグループ(主たる研究者は、2021年4月1日現在で40歳以下であることが望ましい)	50万円以内8件、 100万円以内2件 指定課題研究100万円以内 (助成総額700万円以内)	※消印有効	#http://www.iken.or.jp/assist/about.html#
50	2021/6/30	(公財)ファイザーヘルスリサーチ振興財団	第30回(2021年度)研究助成 ①国際共同研究 ②国内共同研究(年齢制限なし) ③国内共同研究(満39歳以下)	国内におけるヘルスリサーチ領域(自然科学・社会科学)の問題解決型の共同研究。 重点分野あり。 (※詳細は募集元HP参照)	①国際共同研究:海外研究者を1名以上含めること。 ②国内共同研究(年齢制限なし):同一教室内研究者のみの共同研究は対象外。 ③国内共同研究(満39歳以下)1981年4月2日以降生まれ:同一教室内研究者のみの共同研究は対象とし、共同研究者はすべて満45歳以下(1975年4月2日以降生まれ)。 ①②共通 大学・大学院の教員、又は大学院博士課程に在籍する学生若しくは運営委員会が認める者(国籍問わず) ②のみ 2019年1月1日より2021年5月7日までに語彙研究分野で公開した個人(共同可)としての業績(論文)を有すること。	①上限300万円/件×8件程度 ②上限130万円/件×14件程度 ③上限100万円/件×14件程度	消印有効	#https://www.health-research.or.jp/content/index.html#
51	2021/6/30	公益信託 田島誠堂語彙研究基金	2021年度 ①研究助成 ②学術賞(田島誠堂賞)	①語彙研究に関する優れた個人研究または共同研究 ②当該期間内に公開された語彙研究に関する特に優れた研究業績(単行本あるいは論文1編以上)	①最大3件程度 総額50万円以内 ②50万円	当日消印有効 博士課程(前期・後期)可。ただし、本学での経費管理不可。	#http://goikenkyu.html.xdomain.jp/#	
52	2021/6/30	(一財)河川情報センター	令和3年度河川情報センター研究助成	以下の研究を助成対象とする。 ①水災害に係る水理・水文(洪水予測・洪水氾濫を含む) ②水害リスク情報 ③河川情報の提供 ④水害情報の収集・共有 ⑤水災害軽減に向けた土地関係情報・地理空間情報との連携 ⑥地域防災力向上 ⑦災害危機管理	・国内の大学、高等専門学校及びこれらに附属する機関の研究者 ・国、地方公共団体、独立行政法人等及びこれらに附属する機関の研究者 ・民間企業の研究者。	200万円/件を標準とし、 100～300万円の範囲内で助成	メール申請	#http://www.river.or.jp/koeki/jyousei/2021.html#
53	2021/6/30	(公財)野村マネジメント・スクール	2021年度学術研究支援(研究助成)	経営者教育、経営学、ファイナンス、ITマネジメント等に関する調査・研究プロジェクト	わが国の大学等において常勤の職に就き、経営者教育、経営学、ファイナンス、ITマネジメントを中心とする分野の研究に従事する個人、または当該資格を有する者を研究代表者とするグループ	1件あたり100万円。総額1000万円程度。	17時必着	#https://system.nsam.or.jp/login/index.html#
54	2021/6/30	(一財)キャンノ財団	2021年度研究助成プログラム「善き未来をひらく科学技術」	未来社会に予見される新しい課題を発見し解決するような、革新的な知能、知恵、情報、技術などを獲得する科学技術研究	国内の大学及び大学院、大学共同利用機関、高等専門学校、その他の公的研究機関等に勤務する研究者 助成期間中に日本国内に居住の方対象(国籍問わず)	1件当たり研究期間中の上限3,000万円程度。 採択数:3件程度	電子申請期間:2021/6/1～2021/6/30 15時まで オンライン公募説明会 ①2021/5/18 10:00～11:30 ②2021/5/20 13:00～14:30	#http://www.canon-foundation.jp/#
55	2021/6/30	(一財)キャンノ財団	2021年研究助成プログラム「新産業を生む科学技術」	次の時代をリードする新産業に必要な、これからの社会の豊かさを実現するための、要素技術の確立・機構・機序の解明あるいはシステムを構成させる革新的な科学技術研究	国内の大学及び大学院、大学共同利用機関、高等専門学校、その他の公的研究機関等に勤務する研究者 助成期間中に日本国内に居住(国籍問わず)	1件当たり研究期間中の上限2,000万円程度。 採択数10件程度	電子申請期間:2021/06/01～2021/06/30 15時 オンライン公募説明会 ①2021/5/18 10:00～11:30 ②2021/5/20 13:00～14:30	#http://www.canon-foundation.jp/#
56	2021/6/30	(一財)日本内部監査研究所	2021年度「研究助成」	内部監査及び関連諸分野に関する調査研究	日本国内の教育機関において、会計学、商学、経営学、経済学、法学、情報学等の調査研究に従事している個人で、申請時点で常勤の准教授、助教等(持任教員を含む)	50万円以内/件	消印有効	#https://jiarf.or.jp/wp/research-grant/#
57	2021/7/15	(一財)日本国土開発未来研究財団	2021年度(第4期)学術研究助成事業	SDGsのゴール7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」および、ゴール13「気候変動に具体的な対策を」の達成に寄与する分野(土木、建築、環境、機械、通信など)の研究テーマ ①グリーン社会実現に貢献可能な技術 ②防災、減災に寄与できる技術 ③分散型社会・コンバクトシティを実現していくための技術	国内の大学・高等専門学校等の学校、研究機関に常勤し、対象となる研究を行う研究者あるいは常勤する研究者を中心として構成される研究グループ	上限500万円/件×最長3年 助成件数は5件以内	消印有効	#https://www.jdc-mirazaidan.or.jp/guide/gakujutsukenkyu.html#
58	2021/7/16	(公財)KDDI財団	2022年度 ①調査研究助成 ②目的型調査研究・諸活動助成 ③国際会議開催助成	①ICTが「書く」未来社会をテーマとし、ICTの普及・発展、グローバル化、ICTを利活用した社会的課題の解決に寄与する調査、研究(技術、産業、制度、社会、文化等)。 ②SDGsの促進の視点に立ち、日本国内におけるデジタル・ディバイドの解消に貢献する調査研究または活動。 ③ICTの普及・発展に寄与する国際会議、工業界・産業界などおよびこれに関連する装置・部品・材料などの熟技術および生産技術に関する次の基礎研究ならびにその実用化研究	①日本の大学、高専、研究機関に属する研究者、ポスドク、大学院生 ②日本の大学、高専、研究機関に属する研究者、ポスドク、大学院生または団体。 ③2022年4月から2023年6月末までに開催される国際会議。	①300万円/件まで(院生は100万円まで)採択数10件程度。 ②300万円/件まで(院生は100万円まで)。採択数2件程度。 ③50万円/件まで。採択数5件程度。	募集期間:2021/7/5～7/16 17時必着 ※KDDI財団応募申請システムより申請。院生可。	#http://www.kddi-foundation.or.jp/support/research/#
59	2021/7/20	(公財)谷川熱技術振興基金	令和3年度助成研究	①燃焼技術 ②エネルギーおよび熱利用技術 ③環境保全および省エネルギー技術 ④脱炭素技術 ⑤その他の関連技術	大学・高専・団体等	約10件程度、助成金総額1,400万円	必着	#http://www.disclo-koeki.org/04a/00707/#
60	2021/7/20	(公財)ホソカワ粉体工学振興財団	令和3年度助成事業	①粉体工学に関する奨章(KONA賞) ②粉体工学に関する研究助成 ③粉体工学に関する研究者育成の援助(院生対象) ④粉体工学に関するシンポジウム等の開催援助	①KONA賞 粉体工学の基礎研究に従事し、かつ優れた研究業績を挙げた研究者1名 ②研究助成 国公立大学、その他の教育・研究機関において粉体工学に関する基礎研究に従事している研究者。 ③粉体工学に関する基礎研究に従事する大学院の学生を対象とし、申請時において、博士後期課程の12年次に在学する者、または同課程に進学予定の者。 ④粉体工学に関する国際的なシンポジウム等の開催費用に対する援助(これを支える学・協会等の団体費) 1.博士号取得後3年以内の研究者、博士号取得を目指す大学院生・大学生であること 2.月額支援型クラウドファンディングに1年間(2021年9月～2022年8月:予定)チャレンジできること 3.大学・研究機関に所属する博士号取得者からの推薦が2件あること	①KONA賞 賞状および副賞100万円 ②研究助成金 100万円以下、20件程度。 ③1件当たり30万円(年額)、10件、総額300万円。 ④4.研究成果の公開への援助 1件当たり50万円～100万円、総額100万円。	必着 ③については院生対象。ただし本学での研究費管理は不可	#http://www.kona.or.jp/jp/grants/index.html#
61	2021/7/23	アカデミスト株式会社	研究費支援プログラム「academicist Prize」	テーマ:2050年のミライをつくる研究(分野不問。あらゆる分野の研究に携わる若手研究者)	審査に通過した月額支援型クラウドファンディングに1年間(2021年9月～2022年8月:予定)チャレンジすること 3.大学・研究機関に所属する博士号取得者からの推薦が2件あること	オンライン説明会日時 2021/7/13(火)19:00～ 2021/7/17(土)13:00～ 院生可	募集期間:2021/5/21(9時)～7/29(17時まで) ・Web申請(郵送不可) ※学内締切:2021/07/15(水)小金井事務課宛てに申請のこと。(1機関の申請件数4件までのため。)	#https://news.nicovideo.jp/watch/nw9513770#
62	2021/7/29	(公財)稲盛財団	2022年度稲盛科学研究機構フェローシップ	基礎科学分野 2022年度は『「物質・材料」研究の前線開拓』	下記すべてを満たすこと ・日本に居住し、募集要項を送付した大学・機関に所属し、常勤雇用されていること。 ・独立研究者で、大学の所属は准教授以上。 ・助成年度開始時に50歳以下(2022.4.1現在)	1,000万円/件×10年間×2名		#https://www.inamori-f.or.jp/inaris#
63	2021/7/29	武田薬品工業(株)	研究公募COCKPI-T Funding 2021	以下の5つの研究領域(全37課題)に関する新しい創薬アイデア(創薬ターゲット、創薬技術等) (1)ニューロサイエンス研究 (2)がんおよび免疫研究 (3)プラットフォーム技術研究(評価系・分析技術) (4)プラットフォーム技術研究(創薬化学・薬物・製剤技術) (5)薬物動態・安全性研究 (※詳細は募集元HPを参照)	日本国内の大学、公的研究機関、企業等に所属する研究者	800万円程度/件	17時	#https://www.takeda.com/jp/wh-at-we-do/research-and-development/open-innovation/cockpi-t/#
64	2021/7/30	(公財)KDDI財団	2022年度社会的・文化的諸活動助成	・情報化社会の動向に即し、ICTを通じて社会、教育、環境等の課題解決に貢献する各種の非営利団体(NPO)、非政府組織(NGO)の活動、「草の根」活動。 ・ICTを通じての地域社会の国際化の促進、ならびに開発途上国における教育、文化、生活支援等に関する活動。 ・ICTの普及・発展あるいは国際間の相互理解促進に寄与する活動や事業(たとえば、イベント、後援会、ボランティア活動)	2022年4月から2023年6月末までに実施される活動や事業	1件当たり100万円までとし、5件程度	募集期間:2021/7/20～7/30 17時必着 ※ウェブサイトに掲載のKDDI財団応募申請システムより申請。	#http://www.kddi-foundation.or.jp/support/social/#
65	2021/7/30	(公財)リソネアジア・オセアニア財団	2022年度アジア・オセアニア研究助成 ①調査研究助成 ②国際学術交流助成 ③出版助成	アジア・オセアニア諸国・地域に関する人文・社会科学分野の調査・研究活動や国際会議等の国際交流活動、出版等の啓発・広報活動等への助成	①②③共通: 日本の大学または研究機関等の所属者から推薦を得られる個人 ①のみ 2022年4月1日時点で、満39歳以下(原則)	①助成期間:1年もしくは2年 助成金額:50万円～100万円(共同研究は50万～200万円) ②助成期間:1年間 助成金額:50万～200万円 ③助成期間:1年 助成金額:50万～120万円	募集期間:2021/06/07～2021/07/30(必着)	#http://www.resona-aso.or.jp/project/promotion_application.html#
66	2021/7/31	(株)リバネス	第53回リバネス研究費 ニッセイ賞	「未来の食」に関する研究を中心に食品のおいしさ、栄養・機能性、加工・調理・保存、食品廃棄物の有効利用、自宅での健康管理ツール、パーソナル栄養、食品の情報工学に関する研究などをアップデートするあらゆる研究	大学・研究機関に所属する40歳以下の研究者。研究室に所属して研究を始めていれば、学部生も申請可。	研究費50万円×若干名	18時まで ※学部生・院生可。ただし本学での研究費管理は不可	#https://r.lne.st/2021/06/01/53nissui/#
67	2021/7/31	(株)リバネス	第53回リバネス研究費 日本ネットワークサポート賞	微粉化または高温焼成を必要とする研究	大学・研究機関に所属する40歳以下の研究者。研究室に所属して研究を始めていれば、学部生も申請可。	研究費50万円×若干名 トロメル型ボールミルや焼成炉の無償利用	18時まで ※学部生・院生可。ただし本学での研究費管理は不可	#https://r.lne.st/2021/06/01/53jnets/#
68	2021/7/31	(株)リバネス	第53回リバネス研究費 フォーカシステムズ賞	スマート社会の実現に向けたあらゆる研究(環境、エネルギー、資源ものづくり、IoT、ロボティクス、モビリティ、人工知能、交通、医療、介護、ヘルスケア、バイオ、農業、海洋開発、食品、防災、アフ	大学・研究機関に所属する40歳以下の研究者。研究室に所属して研究を始めていれば、学部生も申請可。	研究費50万円+システム化に向けてのアドバイス×若干名	18時まで ※学部生・院生可。ただし本学での研究費管理は不可	#https://r.lne.st/2021/06/01/53focus-s/#

通番	法人締切	団体名	事業名	対象分野	募集対象	助成内容	備考	HP
178	2022/2/28	(公財)NEC C&C財団	2022年度前期 国際会議論文発表者助成	海外で開催される国際会議においてC&C技術分野に関する論文発表を行う大学院の学生に対して、会議に出席のための旅費費用等を補助する。 ※国際会議がオンライン形式で開催される場合には、会議参加登録費用の実費相当額を助成する。	(1)国際会議参加時に日本の大学及びこれに準ずる教育機関に在籍している大学院生(原則40歳以下) (2)国際会議(査読、海外開催)での採用が原則として確定していること。採用未確定の段階でも応募可だが、諸条件あり。 (3)投稿論文の場合は、筆頭筆者でかつ発表者であること。 (4)参加する国際会議は原則学会等の学術団体が主催、協賛、後援するもの。 (5)経済的必要性が高いことを原則とする (※詳細はHPを参照)	(1)応募件数は、1名につき1件。 (2)1件当たりの助成額は12～25万円、開催地などによる。 (3)同一の推薦者(＝同じ研究室)から同一の国際会議への応募は原則1名。 ※その他はHPを参照。	Email必着 (郵送不可)	#http://www.cando.or.jp/yosei/jyosei_kokusai.html#
179	2022/2/28	(公財)三島海雲記念財団	2022年度学術研究奨励金 (1)自然科学部門 (2)人文科学部門	(1)自然科学部門 食の科学に関する研究 (食品素材、製造・加工・調理、発酵・微生物利用、栄養・嗜好・生理機能、食の安全・疾病予防等に係る研究) (2)人文科学部門 アジア地域の史学・哲学・文学を中心とする人文社会科学分野における学術研究(但し、日本を中心とする研究は除く)	(A)個人研究奨励金 日本在住の研究者(国籍不問)、及び海外在住の日本人研究者。大学院博士課程(後期)に在学者。 (B)共同研究奨励金 ①代表研究者は国内の大学、研究機関に所属すること。 ※その他条件等はHP参照。	(A)個人研究奨励金 一件当たり100万円×70件程度(自然、人文両部門計) (B)共同研究奨励金 一件当たり200万円～500万円×4～5件程度(自然、人文両部門計)	応募期間:2022/1/11～2/28(必着) ※(A)は院生(博士後期課程)応募可。ただし、本学での経費管理は、研究代表者が専任教職員の場合に限る。	#https://www.mishima-kaibun.or.jp/assist/#
180	2022/2/28	トピー工業株式会社	2022年度探沢「金属に関する研究・開発」助成	鉄鋼および金属業界が起点となるサステイナブルな未来の共創に寄与するために、新たな役割や機能を果たしていくための研究・開発に対して助成	・日本国内の大学院)、高等専門学校等の教育・研究機関に所属し、日本国内で研究に従事する研究者個人、又は、団体(研究室・チーム・サークル等)で、2022年度中において同機関への所属が見込まれること。 ・教員・学生の区別なし。 ・年齢制限なし、国籍不問。 ※詳細はHPを参照	助成金額:最大200万円 採択件数:最大3件		#https://www.topy-ep.co.jp/news/detail.html?id=124#
181	2022/3/1	(公財)日本生命財団	児童・少年の健全育成 2022年度実践的研究助成	以下の重点募集分野に対する課題を明確にした研究 【第1分野】 健全育成のための教育、周到な準備を図る分野(教育、予防的対処等を図る分野) 【第2分野】 健全育成によって喫煙の対応を要する分野(療養的対処等を要する分野) (※詳細はHPを参照)	研究テーマは実践家 【1年助成】 研究者または実践家(大学院博士課程、非常勤も対象) ・複数名の研究組織で研究者と実践家の双方が参画のこと。 ・代表研究者は国籍・所属は不問だが、国内居住であること。 (※詳細はHPを参照)	【2年助成】3～4件 2022年8月から2年間 1件最大400万円(1年最大200万円) 【1年助成】3～7件程度 2022年8月から1年間 1件最大100万円	募集期間:2021/12/1～2022/3/1 ※消印有効 博士後期課程学生可。ただし、本学での経費管理は、研究代表者が専任教職員の場合に限る。	#http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp/index.html#
182	2022/3/7	(公財)武田科学振興財団	2022年度ビジョナリーリサーチ継続助成(ジャンプ)	医学 2019年度および2020年度ビジョナリーリサーチ継続助成(ステップ)の助成対象研究課題	2019年度および2020年度ビジョナリーリサーチ継続助成(ステップ)の被助成者 (ビジョナリーリサーチ継続助成ジャンプへの応募は2回可能) ※詳細はHP参照	1件3,000万円×最大2件	24時 募集期間: 2022年1月6日(木)10時～2022年3月7日(月)	#https://www.takeda-sci.or.jp/assist/visionary_jump.html#
183	2022/3/7	(公財)武田科学振興財団	2022年度ビジョナリーリサーチ継続助成(ステップ)	医学 2019年度および2020年度ビジョナリーリサーチ継続助成(ホップ)の助成対象研究課題	2019年度および2020年度ビジョナリーリサーチ継続助成(ホップ)の被助成者 (ビジョナリーリサーチ継続助成ステップへの応募は2回可能) ※詳細はHP参照	1件1,000万円×5件程度	24時 募集期間: 2022年1月6日(木)10時～2022年3月7日(月)	#https://www.takeda-sci.or.jp/assist/visionary_step.html#
184	2022/3/7	(公財)武田科学振興財団	2022年度ビジョナリーリサーチ継続助成(ホップ)	医学 2019年度および2020年度ビジョナリーリサーチ助成(スタート)の助成対象研究課題	2019年度および2020年度ビジョナリーリサーチ助成(スタート)の被助成者 (ビジョナリーリサーチ継続助成ホップへの応募は2回可能) ※詳細はHP参照	1件500万円×10件程度	24時 募集期間: 2022年1月6日(木)10時～2022年3月7日(月)	#https://www.takeda-sci.or.jp/assist/visionary_continu.html#
185	2022/3/7	(公財)武田科学振興財団	2022年度ビジョナリーリサーチ助成(スタート)	医学 我が国の医学分野の進歩・発展に貢献する、将来に向けて夢のある斬新でチャレンジングな研究	国内の大学、研究機関および医療機関に所属する研究者 (大学院生・学生・企業に属する研究者を除く) ※詳細はHP参照	1件200万円×30件程度	24時 募集期間: 2022年1月6日(木)10時～2022年3月7日(月)	#https://www.takeda-sci.or.jp/assist/visionary.html#
186	2022/3/14	(公財)武田科学振興財団	2022年度薬学系研究助成	薬学 薬学分野の進歩・発展に貢献する独創的かつ先駆的な研究	2022年4月1日現在の年齢が満45歳未満の方。 国内の大学薬学部および大学の薬学系研究部門またはその他の薬学系研究機関に所属する研究者 (大学院生、学生、企業に所属する研究者を除く) ※詳細はHP参照	1件200万円×40件程度	24時 募集期間: 2022年1月6日(木)10時～2022年3月14日(月)。要所属部門長からの推薦(推薦者1名あたり1件まで)	#https://www.takeda-sci.or.jp/assist/pharmacology.html#
187	2022/3/14	(公財)武田科学振興財団	2022年度薬学系研究継続助成	薬学 2019年度および2020年度薬学系研究助成の助成対象研究課題	2019年度薬学系研究助成の被助成者で2021年度未応募者 2020年度薬学系研究助成の被助成者 (薬学系研究継続助成への応募は1回限り)	1件300万円×5件程度	24時 募集期間: 2022年1月6日(木)10時～2022年3月14日(月)	#https://www.takeda-sci.or.jp/assist/pharmacology_continu.html#
188	2022/3/14	(公財)武田科学振興財団	2022年度ライフサイエンス研究継続助成	理/工/農/生命等 2019年度および2020年度ライフサイエンス研究助成の助成対象研究課題	2019年度ライフサイエンス研究助成の被助成者で2021年度未応募者 2020年度ライフサイエンス研究助成の被助成者 (ライフサイエンス研究継続助成への応募は1回限り)	1件300万円×5件程度	24時 募集期間: 2022年1月6日(木)10時～2022年3月14日(月)	#https://www.takeda-sci.or.jp/assist/lifescience_continu.html#
189	2022/3/14	(公財)武田科学振興財団	2022年度医学系研究継続助成	医学 2019年度および2020年度医学系研究助成(がん領域、精神・神経・脳領域、感染領域、基礎、臨床)の助成対象研究課題	2019年度医学系研究助成の被助成者で2021年度未応募者 2020年度医学系研究助成の被助成者 ※詳細はHP参照	1件300万円×30件程度	24時 募集期間: 2022年1月6日(木)10時～2022年3月14日(月)	#https://www.takeda-sci.or.jp/assist/medicine_continu.html#
190	2022/3/14	(公財)武田科学振興財団	2022年度医学系研究助成	医学分野の進歩・発展に貢献する独創的な研究。 領域は以下の通り。 ①がん領域(①-1:基礎、①-2:臨床) ②精神・神経・脳領域 ③感染領域、 ④基礎(①・②・③以外) ⑤臨床(①・②・③以外)	2022年4月1日現在の年齢が満45歳未満の方。 本研究課題に取り組み、国内の大学医学部および大学の医学系研究部門またはその他の医学系研究機関に所属する研究者 (大学院生、学生、企業に所属する研究者を除く) ※詳細はHP参照	1件200万円×240件程度 ※①～⑤の領域の採択件数は各応募数の比率配分で決定	24時 募集期間: 2022年1月6日(木)10時～2022年3月14日(月)。要所属部門長からの推薦(推薦者1名あたり1件まで)	#https://www.takeda-sci.or.jp/assist/medicine.html#
191	2022/3/14	(公財)武田科学振興財団	2022年度ハイスル新感染症研究助成	医学/歯/薬/理/工/農等 人類にとって脅威とならうるハイスル新感染症の対策に必要な基礎研究、臨床研究、疫学・社会医学的研究等 ※ハイスル新感染症とは、「予防法、治療法が確立されておらず、グローバルな観点から人々の健康に大きな脅威となり、かつ世界の医療、社会・経済活動に大きな影響を及ぼしうる新感染症」と定義します。	2022年4月1日現在の年齢が満55歳未満の方。 国内の大学、研究機関、医療機関および高等専門学校に所属する研究者。 (大学院生、学生、企業に所属する研究者を除く) ※詳細はHP参照	1件1,000万円×10件程度	24時 募集期間: 2022年1月6日(木)10時～2022年3月14日(月)。要所属部門長からの推薦(推薦者1名あたり1件まで)	#https://www.takeda-sci.or.jp/assist/high-risk.html#
192	2022/3/14	(公財)武田科学振興財団	2022年度ライフサイエンス研究助成	理/工/農/生命等 生命科学分野の進歩・発展に貢献し、人類の健康増進に寄与する独創的な研究	2022年4月1日現在の年齢が満45歳未満の方。 国内の医学・歯学・薬学系以外の大学・学部、研究機関および高等専門学校に所属する生命科学分野の研究者。 (大学院生、学生、企業に所属する研究者を除く) ※詳細はHP参照	1件200万円×40件程度	24時 募集期間: 2022年1月6日(木)10時～2022年3月14日(月)。要所属部門長からの推薦(推薦者1名あたり1件まで)	#https://www.takeda-sci.or.jp/assist/lifescience.html#
193	2022/3/18	(株)リバネス	第56回リバネス研究費ブルーカーボン賞	水環境(海洋・水系)の炭素削減・活用に関連するあらゆる研究	・大学・研究機関に所属する40歳以下の研究者 ・海外に留学中の方でも申請可能 ・研究室に所属して研究を始めていれば、学部生からでも申請可能	採択件数:若干名 研究費50万円	18時締切	#https://r.lne.st/2022/56_blue-carbon/#
194	2022/3/18	(株)リバネス	第56回リバネス研究費創薬エンジニアリング賞	核酸・抗体・ペプチド等を対象にし、創薬への応用を目的としたバイオエンジニアリング研究	・大学・研究機関に所属する40歳以下の研究者 ・海外に留学中の方でも申請可能 ・研究室に所属して研究を始めていれば、学部生からでも申請可能	採択件数:若干名 研究費50万円	18時締切	#https://r.lne.st/2022/56_med-engineering/#
195	2022/3/18	(株)リバネス	第56回リバネス研究費デジタル創薬賞	AIを活用した創薬、動物試験を代替するシミュレーション、デジタル治療につながるセンシング・介入法に関する研究	・大学・研究機関に所属する40歳以下の研究者 ・海外に留学中の方でも申請可能 ・研究室に所属して研究を始めていれば、学部生からでも申請可能	採択件数:若干名 研究費50万円	18時締切	#https://r.lne.st/2022/56_med/#
196	2022/3/18	(株)リバネス	第56回リバネス研究費バイオファウンドリー賞	バイオ生産プロセスの自動化・効率化・実用化につながるあらゆる研究	・大学・研究機関に所属する40歳以下の研究者 ・海外に留学中の方でも申請可能 ・研究室に所属して研究を始めていれば、学部生からでも申請可能	採択件数:若干名 研究費50万円	18時締切	#https://r.lne.st/2022/56_bio-foundry/#
197	2022/3/18	(株)リバネス	第56回リバネス研究費汎用バイオ基盤技術賞	キラアアプリケーションが実は見えていないバイオ基盤技術に関する研究	・大学・研究機関に所属する40歳以下の研究者 ・海外に留学中の方でも申請可能 ・研究室に所属して研究を始めていれば、学部生からでも申請可能	採択件数:若干名 研究費50万円	18時締切	#https://r.lne.st/2022/56_bio/#
198	2022/3/22	(公財)武田科学振興財団	2022年度 特定研究助成	医学 我が国の医学の発展に向け、研究機関が総力をあげて取り組む共同研究(学内または複数の機関の融合研究)	国内の研究機関を対象。 申請は1機関1件(学内締切有り) 研究者個人の研究は対象外。 ※詳細はHP参照	1件5,000万円以内×12件程度 (総額5億円)	24時 募集期間: 2022年1月6日(木)10時～2022年3月22日(火) ※申請は1機関1件につき、学内締切:2021年3月5日(金)とする。	#https://www.takeda-sci.or.jp/assist/specific.html#
199	2022/3/22	(公財)武田科学振興財団	2022年度生命科学研究助成	医学/歯/薬/理/工/農等 生命科学分野における新たな発見に貢献し、当該分野の進歩・発展の基盤となる独創的な研究	2022年4月1日現在の年齢が満55歳未満の方。 国内の大学、研究機関、医療機関および高等専門学校に所属する研究者。 (大学院生、学生、企業に所属する研究者を除く) ※詳細はHP参照	1件1,000万円×30件程度	24時 募集期間: 2022年1月6日(木)10時～2022年3月22日(火)。要所属部門長からの推薦(推薦者1名あたり1件まで)	#https://www.takeda-sci.or.jp/assist/life.html#
200	2022/3/31	産経新聞社	第35回独創性を拓く先端技術大賞	下記から1分野選択。テーマ自由。 A.エレクトロニクス・情報・AI B.バイオ、生体・医療、医薬、食品 C.材料 D.環境・エネルギー E.機械・ロボット・土木・建築 F.化学 G.ノンセクション(上記A～Fの複数領域にまたがるか、この領域外のテーマ)	2020～2021年度に発表した企業や産学連携等の研究開発成果(近い将来の実用化を見据えた技術論文、新製品などあらゆる研究開発)で研究者、研究グループ代表者の年齢がおおむね40歳以下の若手研究者、技術者。 <学生部門> 国・公・私立大学の学生・大学院生、工業高等専門学校生およびこれらの学生グループ、留学生も可。	<社会人部門> 各賞 <学生部門> 各賞	学生・院生応募可	#http://www.fbi-award.jp/sentan/bosyu/index.html#
201	2022/3/31	(公財)医療機器センター附属医療機器産業研究所	2022年度調査研究助成【公募型リサーチペーパー】募集(第16期募集)	医療機器産業系の振興・発展に寄与する経済学、経営学、法学、レギュラトリーサイエンス、歴史学、政治学等の幅広い社会科学系研究テーマ ※詳細は募集元HP参照	大学・国立研究開発法人等の研究機関に所属する研究者、大学院生、学部学生が対象(国籍不問・日本居住者のみ)。 主たる研究者を中心とする少人数のグループでの申請も可能 ※詳細は募集元HP参照	50万円(税込)を基準	必着 大学院生、学部学生可 第17期 2022/07/29 第18期 2022/11/30	http://www.jaame.or.jp/msdi/rp-grant.html#http://www.jaame.or.jp/msdi/rp-grant.html#
202	2022/3/31	高志の国文学館	令和4年度高志プロジェクト	富山県の文学、民俗、歴史など広く富山文化の調査・研究の裾野を広げ支援する。なお、富山県外を活動拠点とする方も対象。	研究者、高校、中学等で教育に携わる方など富山文化の調査・研究を行う個人またはグループ。	(1)「富山の文化」2件相当 (2)特別枠「大作家持研究」1件相当 (3)件各20万円) 1回分の開催 (日数の限定なし)	必着	#https://www.koshibun.jp/tid=10046#
203	2022/3/31	(公財)スズキ財団	令和3年度研究成果普及助成	国民生活用機械等の生産・利用・消費に係る科学技術に関する研究でかつ独創的・先進的、又は基礎的・先導的な研究開発課題を対象	日本国内の大学、大学院、高等専門学校または公共機関に常勤する研究者	2021年4月以降随時募集。予算到達時に打ち切り ※学生可		#http://www.suzukifound.jp/02program/program03.html#
204	2022/3/31	(一財)日本経営管理協会	第33回経営管理黒澤賞論文募集	課題テーマ「転換期の成長経営」	論文は未発表でオリジナルなもの。	黒澤賞:2編 5万円 協会賞:2編 3万円 佳作:若干編 1万円 奨励作:若干編 記念品	当日消印有効 ※原則としてメール送信とする	#https://jima.org/activity/kurosawa-award#
205	2022/3/31	(公財)スズキ財団	令和3年度研究者海外研修助成	国民生活用機械などの生産・利用・消費に係る科学技術に関する研究でかつ独創的・先進的または基礎的・先導的な研究開発課題を対象	日本国内の大学、大学院、高等専門学校または公共交通機関に常勤する研究者及び大学院生 ※詳細は募集元HP参照	1回分の旅費(日数の限定はなし)	2021年4月以降随時募集。予算到達時に打ち切り	#http://www.suzukifound.jp/02program/program03.html#
206	2022/3/31	(一財)山田太郎顕彰英会	第33回山田太郎学術研究奨励賞	秋田県出身または秋田県内の研究機関に所属する、学術研究を行っている研究者、研究団体(研究分野の指定なし)	次の3つの条件を満たしている個人とする。 (1)秋田県出身、又は秋田県内の研究機関等に所属する者 (2)令和4年4月1日現在において満40歳未満である者 (3)専攻する学術分野において独創的で優れた業績をあげ、原則として最近5年間に専門の学術研究誌等に発表するか、権威ある展覧会・発表会等において入賞・入選等の実績がある者	受賞者数は2名以内とし、1名につき表彰状と副賞100万円を授与。	募集期間:2022/3/1～3/31(必着) ※学内締切:2022年3月15日(推薦枠に限りがあるため)	#http://yamaiku.jp/archives/1464.html#